

平成20年度 第2回 地域公共交通会議議事録

平成20年11月21日（金） 午後1時

市役所市長応接会議室にて地域公共交通会議を招集する。

（出席委員） 山田直隆、藤本拓司（代理：新谷）、上野山英樹、江川博幸、
脇村忠次、高垣太郎（代理：浜本）、中川晴雄、西村芳通、
山下雅己（代理：谷口）、宮脇康一（代理：平松）

（欠席委員） 村上滋俊、北村修、田村政博

（出席事務局職員） 雑賀茂男、大中真人、谷輪吉伸、児嶋利樹

（議 事）

報告事項3 有田市デマンドバス利用状況及び要望等について

報告事項4 デマンド地区に対するアンケート調査結果について

議案第3号 路線変更及び新規路線開設の承認について

平成20年度第2回地域公共交通会議の開会を宣言する。

会長挨拶、委員紹介を終え、議事へ移る。

（事務局）

本日は過半数以上の委員様にご出席いただいておりますので、本会議設置要綱第5条第2項により本会が成立したことをご報告いたします。

それでは同要綱第5条の規定により会長が議長となりますが、現在、会長は不在でございます。同要綱第4条第3項の規定により副会長が会長の職務を代理することとなっておりますので、議長は、上野山副会長にお願いいたしまして、これより議事に移らせていただきます。上野山議長よろしく申し上げます。

（議長）

それでは、議事に移らせていただきます。本日の議事は報告事項が2件、議案が1件の計3件です。

それでは、報告事項3「有田市デマンドバス利用状況及び要望等について」を事務局より説明申し上げます。

事務局より説明

- ・利用状況の推移について
- ・デマンドバスに寄せられた要望等について

(議長)

ただいま事務局から報告事項3の説明がございましたが、引き続き報告事項4「デマンド地区に対するアンケート調査結果について」につきまして、説明いただき、一括してご意見、ご質問をいただくことにしてよろしいでしょうか。

(委員一同)

異議なし。

(議長)

異議なしのお声がありましたので、報告事項3「有田市デマンドバス利用状況及び要望等について」及び報告事項4「デマンド地区に対するアンケート調査結果について」は一括での報告といたします。

それでは引き続き、報告事項4「デマンド地区に対するアンケート調査結果について」の報告を事務局よりお願いします。

事務局より説明

- ・調査方法について
- ・各地区のアンケート調査結果及びその考察
- ・総括

(議長)

ありがとうございました。ただいま説明のありました報告事項につきまして、何かご意見、ご質問はありませんか。

(委員)

現在のルートでは市立病院は回っているが、利用者の意見として多く聞くのは、市立病院だけではなくて国道42号沿いの個人病院が並んでいる付近でもバス停を設置してほしいということがある。

(事務局)

そういった意見が私どもの方にもたくさん寄せられております。後ほど議題としてご説

明させていただきますが、その点も踏まえて今回は新ルートを設定しておりますので、後ほど説明させていただきます。

(委員)

デマンド地区に対するアンケート調査の総括の考察において、逢井地区についてはデマンドを止めて常設のバス停にする方針であったが、個別の逢井地区に対する考察では従前のデマンド方式を採用していくような文章に読み取れる。これは常設バス停を設置するという読み方でよろしいのでしょうか。

(事務局)

そのとおりです。デマンド方式から常設のバス停に変更して、今後の利用状況を確認していくことが妥当な地域であると考えております。文章が曖昧な書き方になってしまっておりますので、文章の一部訂正を行いたいと思います。

資料32ページの「利用者の増加も望める一方、」という表記を「利用者の増加が望める。」という表現に変更。

(委員)

要望については前回会議からの要望だけではなく、過去1年間の全ての要望が記載されているということですか。

(事務局)

そのとおりです。

(委員)

デマンド地区に対する調査はいつ行ったものですか。

(事務局)

平成20年の6月に行ったものです。

(議長)

他にご意見、ご質問はございますか。路線の変更において要望等についてかなり盛り込んだものとなっているようですので、議案第3号「路線変更及び新規路線開設の承認について」を提案して説明いただいてから、もう少し突っ込んだ議論をいただければと思います。

それでは、議案第3号について事務局より説明願います。

事務局より説明

- ・路線変更及び新規路線開設の要旨について
- ・路線の変更及び解説についての説明
(平日Aルート・Bルート、土日祝日Aルート・Bルート)
- ・時刻表の変更についての説明

(議長)

ありがとうございました。ただいま説明のありました議案第3号について、何かご意見、ご質問はございませんか。

(委員)

個人病院は土曜日にも開いていますが、土曜日に個人病院へ行きたいという要望はないのですか。

(事務局)

現在実証実験という形で色々なルートを試しながら皆さまのご意見を集めているところです。今は個人病院へのルートが設定されていないので、そのような要望はありませんが、変更を行うことによりそのようなご意見が出てくる可能性は十分あると思います。ただ、個人病院へ行くルートを加えると市民病院とも隣接していることもあり、どうしても市民病院を通る平日ルートに近い構造になってしまいます。

今回の土日祝日ルートの設定については、なるべく空の状態で走る距離を短くして、土日祝日に行く可能性のある場所へルートを転換することが一番の目的でありますので、その点については今後どのような反響があるのか様子を見ていきたいと思っております。

(委員)

当面は試験的な運行ということになるのか。今回決定するルートについては半年間、若しくは1年間は変更できないといったような固定的なものになるのですか。

(事務局)

この事業につきましては3年計画の地域公共交通再生・総合事業で行っております。その中でどのような形態が一番良いのかということと毎年検証しながら3年間やりなさいというのがこの事業の本来のやり方だと聞いております。ルートにつきましても要望、採算性を精査しながら変更は行っていきたいと考えておりますが、期間については利用者に混乱を生じさせないということと考えるとあまり頻繁に変更を繰り返すということは控えた

方が良いと思います。

変更についてはこの地域公共交通会議の議決が必要でありますので、会議でご協議いただくこととなりますが、周知期間や時刻表等の作成などを考えると1年間程度は同ルートで検証するというのが妥当ではないかと考えております。

(議長)

他にご意見等はございませんか。

運行ルートについては、確かにちょっとややこしいのですが、アンケート・寄せられた意見や要望等については大体盛り込まれたような形で変更案ができていっているのではなかろうかと思いますが、皆さま如何でしょうか。

議案第3号「路線変更及び新規路線開設の承認について」原案どおり承認することに、ご異議ございませんか。ご承認いただける方は挙手をお願いします。

(委員一同)

挙手。

(議長)

ご承認ありがとうございます。それでは平成21年4月からの変更に向けて事務等について進めていくということですのでよろしくお願いします。

その他ということで、もう一つ先の将来に向けて、受託者である中紀バスさんに申し上げておきたいことがございます。3ヶ年しか国の助成金が出ないということが決まっている中、現在有田市の財政状況を考えると4年後から有田市がその分を出してくれるということは考えられません。利便性はさることながら、やはりなんとか経営が安定して成り立つということが最も重要なことになってきます。それに対するご努力も是非お願いしておきたいと考えております。

(事務局)

この事業については、3年間の事業終了後に市の財政状況が厳しいので止めるということになると、非常に反響が大きいと思います。我々もそのようなつもりは毛頭ございませんし、何とか続けていきたいと考えておりますが、如何せん市の財政状況が非常に厳しいということに変わりはありません。

そこで様々な工夫を試みて住民の皆さまに乗っていただくことを第一に考え、それで採算がとれれば良し、それでも難しい部分については運賃収入以外からの収入についても考えていかなければならないと考えております。現在各戸に配布しております時刻表についても、よく見ていただくと企業のコマーシャルが入っています。こういうスポンサーについ

でも今後増やしていったって広告収入などでカバーしていける仕組みを整えていきたい。また、それでもカバーしきれない部分については、例えば地域の公共交通という認識を持って頂いた上で、個人から協賛金をいただくなどといったことまでこの3年間で考えていったって、とにかく採算ベースに乗せていくといったことがこの事業の大きな目的であると思っています。

(委員)

国交省の方で現在行っている事業について事後評価ということを求められており、12月に入ってから通達が表示される予定です。単年度毎に事業の内容をこの法定協議会において評価していただき、その内容を来年1月には運輸局に報告していただくこととなります。

詳細についてはまだ示されておきませんが、法定協議会においてそういった評価が必要であるということについてご認識いただきたい。

(委員)

12月に入ってから出される通達に対して、来年1月に評価結果を提出というのはスケジュール的に厳しいのではないかと。事務局で対応できることであれば何とかなるのだろうが、このような合議体であるのでかなり難しいと思う。もう少し期間的に余裕を持ったスケジュールで行っていくことはできないのですか。

(委員)

できる限り法定協議会にはご迷惑をおかけしない形で通達が表示されることになると思いますが、ご協力の程よろしく申し上げます。

(議長)

他に何かございませんか。

無いようですので、これで平成20年度第2回有田市地域公共交通会議を閉会いたします。本日は、お忙しい中どうもありがとうございました。

会議終了